

若き円谷英二撮影の幻の映画がイギリスから帰還

映画『かぐや姫』の発見と 上映会開催のお知らせ

お世話になっております。このたびイギリスで発見された、J.O.スタチオ製作による音楽映画『かぐや姫』（国内公開 1935年、監督：田中喜次、撮影：円谷英二）の海外向け短縮版（1936年作成）が、85年の時を経て日本へ里帰りを果たしたことをお知らせいたします。長らく失われていた『かぐや姫』は、「ゴジラ」「ウルトラマン」シリーズを生み出した、今年生誕120年を迎える“特撮の父”円谷英二が撮影を手がけた初期作品です。9月4日（土）と5日（日）には、本作の上映会を当館にて開催いたします。ぜひともご紹介をご検討いただきますようお願いいたします。

**国立映画アーカイブは、2021年8月17日（火）から展覧会「生誕120年 円谷英二展」を開催します。
詳細は当館HPをご覧ください。**

日本からイギリスへフィルムが渡った経緯

- ① ロンドン日本協会（ジャパン・ソサエティ）が1936年に英国人や現地邦人向けの上映会を企画し、在英日本大使館に「日本の可憐な伝説、童話を題材にした映画がほしい」と依頼する。
- ② 同大使館から相談を受けた外務省が、外郭団体の国際映画協会に作品選定を委嘱し、『かぐや姫』が輸出フィルムとして確定する。
- ③ 国際映画協会の監修により、冒頭に英語字幕による解説を付した短縮版が作成された。



発見の経緯

2015年5月 ロンドン在住の映画史研究家ロジャー・メイシー（Roger Macy）氏から、英国映画協会（British Film Institute、BFI）に本作の可燃性ポジフィルムが現存しているという情報が寄せられる。

2015年10月 当館研究員がBFIの保存センターで現物調査を実施。その結果、当時日本映画を通じて文化振興を行っていた国際映画協会の監修により、1936年11月に作成された『かぐや姫』[短縮版]であることが明らかになる。

2021年 およそ6年にわたるBFIとの収集交渉を経て、『かぐや姫』[短縮版]を不燃化したフィルムの里帰りが実現。

『かぐや姫』作品概要

製作・配給：J.O.スタチオ／オリジナル版日本公開：1935年11月11日（京都宝塚劇場）、11月21日（日本劇場）
オリジナル版上映時間：75分（9巻、2051m）

[短縮版]：国際映画協会の監修により1936年作成、上映時間：33分（3巻、908m）

※冒頭の英語字幕による解説には新たに日本語字幕を付しています。

脚色：J.O.企画部／監督：田中喜次／撮影：円谷英二／考証並美術監督：松岡映丘／作曲並音楽監督：宮城道雄／
台詞並演技監督：青柳信夫／主題歌作詞：西條八十

ミニチュア制作・撮影：政岡憲三／アニメーション用の牛及び牛飼い人形（石膏像）制作：浅野孟府

出演：北澤かず子（かぐや姫）、藤山一郎（造麿）、徳山璉（太麿）、汐見洋（竹取翁）、東日出子（竹取姫）、横尾泥海男（宰相阿部）、藤輪欣司（細身）、下田猛（陰陽師）、上田吉二郎（造麿の従者）

上映会 概要

日時：2021年9月4日（土）、5日（日）

会場：国立映画アーカイブ 小ホール（地下1階）

※詳細は決まり次第、当館HPでお知らせします。

【本件に関するお問い合わせ】 国立映画アーカイブ 広報担当（吉田・横田）

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6 電話：03-3561-0823/FAX：03-3561-0830/E-mail：pr@nfaj.go.jp

映画『かぐや姫』の発見と上映会

「生誕 120 年 円谷英二展」

広報用画像申込書

貸出を希望される作品名の にチェックをつけてください。

<input type="checkbox"/>	1	「生誕 120 年 円谷英二展」ポスター画像
<input type="checkbox"/>	2	「生誕 120 年 円谷英二展」ロゴ
<input type="checkbox"/>	3	円谷英二 ※ポスターに使用しているもの キャプション：撮影用クレーンに乗る円谷英二（1934 年） 国立映画アーカイブ所蔵
<input type="checkbox"/>	4	『かぐや姫』スチル画像 キャプション：『かぐや姫』（1935 年、J.O.スタジオ、田中喜次監督、円谷英二撮影） 国立映画アーカイブ所蔵



広報用画像貸出条件

1. 画像は、『かぐや姫』短縮版フィルムの発見と上映会、「生誕 120 年 円谷英二展」の紹介にのみ使用する。『かぐや姫』短縮版フィルムの発見を紹介する際には、「(フィルムを) 国立映画アーカイブが所蔵した」という旨を必ず明記すること。
2. 画像③④はキャプションを必ず併記する。
3. データを第三者に渡さない。使用后、画像データは消去する。
4. 作品画像は全図で使用し、部分使用・トリミング・加工などの改変は行わない。
5. 掲載紙（誌）または放映データを、下記の広報担当宛に納品する。WEB サイトの場合は、掲載時に報告する。
6. 申請の使用目的以外での再利用・複製・転売・貸与・譲渡等は一切行わない。
7. 二次利用にあたっては、事前に下記の広報担当に報告する。

※掲載前に、校正紙をお送りください。

お送りいただけない場合、掲載内容についての責任は当方では負いかねます。

* 広報用画像貸出条件に同意の上、下記に必要事項を記入し、メール・FAX にてご提出ください。申込書が届き次第、内容を確認し、メールにて画像をお送りします。

お名前： _____ ご所属・媒体名： _____

出版物・放送番組名： _____

TEL： _____ FAX： _____

送付先：国立映画アーカイブ 広報担当

FAX：03-3561-0830 メール：pr@nfaj.go.jp 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6